

## 家族をつなぐ読書のススメ

## 1 活動の概要

家族で、映画鑑賞後に原作本を読み、感想を交わし合う。このほか、音楽やスポーツ、学校生活や部活、家族旅行など、常日頃同じ生活空間で、ともに過ごしているからこそ、共有できる話題を読書につなげる。

## 2 活動の状況、実際

## 【家族での取組】

- ①家族で映画鑑賞をする。
- ②原作本や関連本を読む（読み合う）。
- ③感想を交流し合う。

①～③を行うことで、家族でのコミュニケーションのきっかけになる。また、同じ空間で本を読むと、より読書習慣が図れるようになる。

さらに、家族が集まる空間に本を置くことにより、本がすぐそばにある環境を作り出し、「本を読もう。」という気にさせる。

子どもは、大人が言ったように、思っているようには動かないことが多い。大人が、本に親しむ姿勢や本が身近に感じられるように工夫をすることで、読書への興味・関心を高めるきっかけとなる。

映画鑑賞だけでなく、ドラマ、スポーツやテーマパークへ行った後など、様々なことに関連付けて、読書へとつなげていくことも考えられる。

実際に、撮影場所をめぐったり、作品のモチーフになっている場所を訪ねたりして、子どもがより興味がわくような様々な工夫した取組をすることもできる。



家族共有の本棚  
(映画の原作本や関連本が収められている。)

## 3 参加者、指導者のコメント



保護者

家族でのコミュニケーションのきっかけにもなり、家庭内での読書習慣の形成が図れるようになった。



子ども

心に残った映画は、家族で感想を話すことで、原作本も読んでみたくなった。